

（調査の趣旨・概要）

- 外保連試案の精緻化のために、外保連試案の評価のうち、手術術式ごとの職種別協力者数、手術時間について麻酔記録などに基づき客観的に調査する。

（調査対象医療技術）

- 診療報酬点数表上「手術」の部で評価されている医療技術のうち、手術室で行うものを調査対象とする。（局所麻酔による手術も含む。）

（調査対象病院）

- 日本外科学会認定施設（1097）、関連施設（1650）
- 外保連参加学会で推薦する施設

（調査客体・調査方法・調査票）

- 平成15年度に各医療機関の手術室において実施された手術に係る麻酔記録などを調査対象とする。
- 調査対象病院は、診療報酬点数表上の区分（Kコード）に従い、麻酔記録などに基づき指定された様式（調査票・別紙）に従って磁気媒体によりデータを提出する。

（今後のスケジュール）

- 9月 外保連から学会認定施設への調査の依頼
- 11月 調査対象病院からのデータの提出
- 年度内 集計・診療報酬調査専門組織への報告

調査票のイメージ

区分 K-×××× △△△△手術

症例番号	手術に参加した人数			麻酔時間 (分)	手術時間 (分)	執刀医の経験年数(卒後年数) (P)	協力医の最長経験年数(卒後年数) (P)
	医師数 (執刀医を含む。)	看護師数	技師等				
1							
2							
3							
4							
5							

症例番号：

手術術式毎の通し番号

参加人数：

医師（執刀医を含む人数、研修医も含む）

技師等（開心術の際の人工心肺操作にあたる者などに限る。術中X線写真を撮影するなど、一時的なものは含まない。）

麻酔時間：

麻酔記録に記載された麻酔時間

手術時間：

麻酔記録に記載された手術時間、あるいは手術記録に記載された手術時間

（手術委員会で追加が検討されているが、調査するか未定の項目）

執刀医の経験年数：

執刀医の卒後年数

協力医の最長経験年数：

手術協力者として参加した医師のうち、最も経験年数の長い者の卒後年数。